

製品名: PKC デルタ ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04099**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 78 kDa; Observed MW: 78 kDa

抗原情報

遺伝子名	Prkcd
別名	Pkcd; PKC[d]; AI385711; PKCdelta; D14Ertd420e
遺伝子 ID	18753.0
SwissProt ID	P28867
免疫原	ヒト PKC デルタの組み換えタンパク質

背景

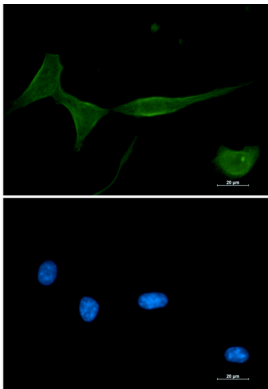
カルシウム非依存性、リン脂質およびジアシルグリセロール (DAG) 依存性のセリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。DNA 損傷誘導

性アポトーシス時にはプロアポトーシスタンパク質として機能することにより細胞死と細胞生存において対照的な役割を果たし、サイトカイン受容体開始性細胞死時には抗アポトーシスタンパク質として作用し、腫瘍抑制に関与し、NADPH オキシダーゼによる酸素ラジカル生成に必要であり、血小板機能応答における正または負の調節因子として機能します。

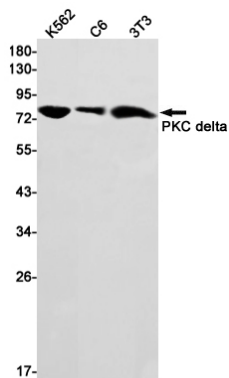
研究分野

シグナル伝達

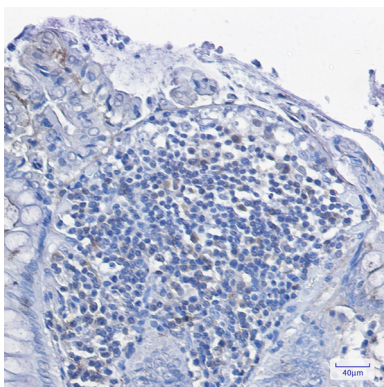
画像データ



PKC デルタ抗体と DAPI (青) を使用した 3T3 の PKC デルタ (緑) の免疫細胞化学分析。



PKC デルタ抗体を使用した K562、C6、3T3 溶解物中の PKC デルタのウェスタン ブロット分析。



PKC デルタ抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。